

令和7年2月定例会 会議録

招 集 年 月 日	令和7年2月27日（木）	
招 集 場 所	エコールみよた 大会議室	
開 閉 会 時 の 日 時	開 会	令和7年2月27日（木）午後2時00分
	閉 会	令和7年2月27日（木）午後5時20分

出欠席者の職氏名

職 名	氏 名	
教 育 長	—	
教 育 長 職 務 代 理	山口 智之	
教 育 委 員	市川 和明	
教 育 委 員	荻原 道子	
教 育 委 員	柳井 陽奈	

説明のため出席した者の職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名
教 育 次 長	阿部 晃彦	社 会 体 育 係 長	清水 優
指 導 主 事	砥石 順一	学 校 給 食 係 長	手塚 弥生
次長補佐兼博物館係長兼博物館長	茂木 仁	公民館長兼図書館長	清水 成信
学 校 教 育 係 長	萩原 拓哉		
生 涯 学 習 係 長	藤巻 祐子		
図 書 館 係 長	内堀 博江		

職務のため出席した委員会職員職氏名

書 記	山田 知佳	
-----	-------	--

議 事 日 程	別 紙	会 議 事 件	別 紙
教 育 長 等 の 報 告	別 紙	会 議 の 経 過	別 紙

傍聴人

0 人

令和7年2月定例教育委員会 会議録

山口職務代理	ただいまから2月の定例教育委員会を開会します。 それでは、3. 学校長からの報告ということで、3校の校長先生方から、今年度のまとめと来年度に向けた取り組みについて、発表をお願いします。
小中学校長	鈴木北小学校長、白鳥南小学校長、牧野中学校長より、令和6年度のまとめと令和7年度に向けた取り組みについて、資料に沿って説明。
山口職務代理	先生方、ありがとうございました。ただいま、3校の校長先生方から発表がありました。教育委員の皆さんから発表に対する感想や質問などで結構ですので、一言いただければと思います。
荻原委員	ありがとうございました。北小ですが、資料が見やすく、学校評価アンケートを随時入れていただいていたので、成果と課題が分かりやすかったです。資料【重点1】③「児童会活動を中心に、児童が自分たちのやりたい活動を企画・運営する機会の設定」とありますが、何回くらいでどんな企画があったのでしょうか。先日はドッチボールを実施したと伺いました。
鈴木北小学校長	例えば、健康委員会が【外で遊ぼう】という全校向けの企画をたてて「屋外サッカー」を実施したり、児童会が【あいさつをしよう】という企画をたて、戦隊モノ風にあいさつ運動を実施したりと、児童が楽しみながら、児童会だけではなく委員会の活動も含め、1ヶ月に1回程度で企画・実施しました。
荻原委員	ありがとうございます。児童会だけでなく、それぞれの委員会でも活動を行っていることが分かりました。次に、資料【重点1】課題1つ目で「自分たちが楽しい学校をつくる当事者であることを自覚し、自分たちに変える力があるということを信じられていない。もっと子どもたちに活動を委ね、学校の主人公にしていくこと、学校を動かしていくことの楽しさを味わう場面を設けていく必要がある。」とのことですが、何か具体的な案はありますか。
鈴木北小学校長	今年度、文化庁の補助事業による表現活動を【異学年】で実施し、とても楽しかったと児童から反響が大きかったので、来年度の児童会活動で【異学年との交流】を核にして企画実行していきたいと話しています。そのため、他の学年と交流するための時間を確保し、子どもたちが実施したい活動を進めていきたいと考えています。

荻原委員	ありがとうございます。資料【重点１】のもう一つの課題にあがっている「表現活動については、引き続き活動を積み重ねたり、自分の考えを交わし合う場面を授業や活動内で意識して設けていく必要がある（令和６年度のように補助事業がなく専門家を呼ぶ費用が必要）」とありますが、私も今年度の表現活動に参加してとても良い内容だったので、継続して欲しいと考えます。予算がないということですが、北小だけでなく、南小や中学と３校合同で取り組めるものだと考えるので、町で予算設定などを前向きに考えて欲しいと思います。あと、小学校２校の資料で板書が上手な先生の例が出ていましたが、他の先生に共有されていますか。
鈴木北小学校長	北小では授業の調整を行い、板書の上手な先生の授業を積極的に見学してもらっています。また、教頭先生が作成している教職員向けのお便りに記載して、他の先生に広く紹介をしています。
荻原委員	ありがとうございました。北小の資料【重点２】の課題「家庭学習について、内容や量、進め方などについて家庭との情報共有や協力体制づくりが不足していた。子ども一人一人が自分に必要な学びを意識して取り組むことができるよう家庭と協力していくため、考えを共有する機会を設ける必要がある」という点、とても素晴らしいと思ったのですが、懇談会・家庭訪問・ＰＴＡなど、共有する機会はどのように設けるのでしょうか。
鈴木北小学校長	学級ＰＴＡは、授業参観日の際でも参加者が５名という状況も発生しており、仕事で忙しい保護者が多いのだと考えます。ＰＴＡ総会の似たような状況を踏まえると、保護者宛てのお便りになるかなと考えます。中学校のように「学問のすゝめ」をベースにした学習のように、資料を作成して保護者と家庭学習のことを共有できるようにしたいと思います。そして、子どもたちが学びたいことを学べる環境を整えられるように、関係者と協力していきたいと考えます。
荻原委員	ありがとうございました。保護者によって感度が異なると思いますが、全保護者に周知してもらう方が良いと思いますので、この課題について、北小には頑張ってもらいたいです。続いて、南小ですが、様々な授業風景や内容を資料に掲載していただき、とても分かりやすくよかったです。質問は資料【Ｐ３・６学年算数習熟度学習（習熟度別のクラス編成）】ですが、保護者アンケートに「４年生からでも実施して欲しい」とありますが、先生方でどのような話し合いとなっていますか。

白鳥南小学校長	令和7年度は、4年生での実施予定はありません。教職員の配置や担当教科によって実施できることなので、条件が揃えば実施できる可能性もあります。学習における選択肢の一つとして、今後も考えていきたいと思います。
荻原委員	分かりました、ありがとうございます。もうひとつ質問で、資料【P6・3(3)「親も子もハッピーになれるコーチング講座」11/15実施】ですが、これは保護者や子どもでの参加でしょうか。
白鳥南小学校長	これはPTA事業で実施したPTA講演会となります。
荻原委員	個人的に先生方をはじめ、全員がコーチングについて学ぶ機会があれば良いと思っていて、先生向けのコーチングの講習会はお考えにありますか。
白鳥南小学校長	先生方においては、既にスクールワイドPBSを学び実践することを進めてもらっています。
荻原委員	分かりました、ありがとうございました。続いて中学校ですが、両小学校で行ってきた基盤があつてこそだと思うのですが、子ども達がとても自信を持っていること、資料の成果を見たり聞いたりして感心することがとても多かったです。 小学校の時に自分を表現したり、意見を出せる環境にしていっているの、中学生でそれが発揮できているのかなとも思います。資料【P1・重点1(1)①】ですが、全職員が研究事業に関わって作ることができたというのが本当にすごいなと思ったのですが、詳しく教えてください。
牧野中学校長	「信州英語教育ルネサンス」は、全県で1人しか選ばれていない事業でした。夏休みに実施した模擬授業では、教科を担当する先生以外の先生たちが生徒役となり、実際の授業を行いました。終了後に、担当した先生に対して生徒への支援の仕方等の課題を上げることで、生徒役の先生自身も自分の授業ではと振り返る機会となり、とても有意義なものとなりました。また、英語以外の教科においても、放課後で参加できる先生方、特に若い先生方が主体的に動いて模擬授業を行い、先生自身が学ぶ機会も増えていきます。「みよたメゾット」についても、先日の話し合いでベテランの先生から若い先生方が自身と異なる視点で捉えることを知り、生徒からのアンケート結果をふまえて学習の仕方というのを先生自身が考え学ぶ良い機会でした。
荻原委員	この子どもたちの意見を聞いて授業に反映してくださってる点はとてもありがたいです。資料【P3・重点2(4)自分を縛る

	校則から、自分たちが過ごしやすくするための校則へ】も素晴らしいと思いました。同じ重点2の【(5)居心地のよい学校に】という箇所、職員のゆとりのなさが、生徒への厳しい指導につながる可能性があることをふまえ、職員の働き方改革を職員の意見を取り入れながら進めているとありますが、どういう意見が出ていますか。
牧野中学校長	一例ですが、テスト前に子ども達が先生に質問に来ることが増えるので、それであればテスト前日を5時限までの授業にして、6時限目を先生に質問できる時間にしたり、自ら学習したい教科に取り組める時間にする等の意見が上がりました。こういったこともあり、子ども・保護者・職員らの様々な意見をまとめて、実行するための検討会を来年度に立ち上げ、取り組みを進めていく予定です。
荻原委員	そうなんですね、ありがとうございます。もう1点質問なのですが、【P4・4.令和7年度に向けて・(4)今年度の重点2「不適應支援」の面について】で、先生の間での情報共有や、意見のやり取りはありますか。
牧野中学校長	(4)については、先生方で不登校チームが組まれていて、毎朝、対応する生徒の情報共有や対応方法を話し合っていて、それぞれの生徒に支援を行っています。
荻原委員	それは、チームの中の先生だけで情報共有して、全職員には共有はされないのですか。
牧野中学校長	それぞれの生徒の担任とも情報共有は行っています。全職員での共有は職員会となりますが、状況によっては学年会等で先生方の話し合いが行われる場合もあります。
荻原委員	分かりました。長い時間、ありがとうございました。
山口職務代理	ありがとうございました。市川委員はご意見や質問などありますか。
市川委員	少し早いですが、校長先生方、この1年間ありがとうございました。特に白鳥先生は定年を迎えられるので、本当にありがとうございました。今回、学校資料を事前に送付いただけたので、じっくり見させていただきました。まず、北小ですが【重点1】いわゆるコミュニケーション能力向上に向けて先ほどもお話ありましたけれども、校長先生が校長講話で対話形式になさったということで、成果も見られたということでもあります。これはもしかしたら、その場にいた先生方のとても良い研修の場になったのでは

	ないかなと感じます。来年度は予算の心配もあるようですが、先ほど荻原委員からも提案されましたけれども、お金があつて3校でできたらこんなに良いことはないと思います。できなくても、校長先生がそのような姿を学校のあちこちで見させていただければ、先生たちにとったら勉強になるなど、私はこれを見て感じました。それから【重点1】の評価の肯定的な割合の数字ですが、これは全児童の数字でしょうか。
鈴木北小学校長	はい。
市川委員	だとしたら、学年によってはだいぶ違うのではないかなと、6年の子と1年の子とでは全然数違ってくるかなという気もします。学年毎にまとめてあるとは思いますが、それも見られると面白かったかなと思います。高学年の子どもたちは、学校に対しての思いは全然違うといえます。それから【重点2】では北小でも早くから取り組んでいただいている教科担任制とか、合同事業と成果も出てきたと思います。CRTの結果にもあるように、高学年の子たちの数値が上がっているのは、そういうことも影響しているかなと、あくまでも一つの見方ですけども感じました。【重点3】以降の活動の様子が写真も含まれていて、とてもよくわかりました。課題にも報告されておりますので、校長先生の思い・構想にもありますように、来年度も継続して取り組んでいただければありがたいなと思います。最後に、校長先生もお話されましたけども、私が年度当初のこの場で視力低下のことを話題にさせていただき、できる限り取り組んでいただければと話をしたと思うのですが、先生も同じように気になさっていたとするならばすごく嬉しいなと思います。他の2校でも皆さん十分に取り組んでおられることだと思うのですが、もし何らかのデータがあればそれらを見せていただけるとありがたいなと思います。もちろん新年度で結構です。そのために、わざわざまとめてどうのこうのなんてことはなくていいので、もしあったら養護教諭の先生であり、きつとどなたか求めておられれば、それを見ると嬉しいなと思いますし、来年度それをもとに1年間どうだったのかなっていうのを聞けると嬉しいなど、無理にはありません。できたらでお願いします。ありがとうございました。 次に南小ですが、学力向上を目指した事業について3つの観点からそれぞれの事業の様子を細かく具体的に載っていて、子どもたちの様子がとてもよくわかりました。先生方が視覚支援とか ICT

	の活用とか教材教育の工夫とかあり、とてもよく考えられて授業に臨んでいるのだなと思うと感心します。一昔前のやり方とは全然違い、私が今この世界に飛び込んだら全くできないと思うぐらい感心であります。こうでないと、今の学校はついていけないのですかね。先生方が上手くいけば良いですけども、ついていけない先生がいたとしたら、学校全体で支えていけるだろうなと思いますが、少し気になりました。また、各種検定の状況を今回もたくさん載せていただいている、子どもたちがいろんな分野で頑張っているということがよく分かります。芸術関係等を設け、そこに加えればもっともっと色んなことを取り組めるだろうなと思います。子どもたちが自分の好きなこと・やりたいことが自由にできて、力を伸ばせていけるというのは良いなと思います。ただ、もしかしたら家庭の事情等もあり、本当はやりたいのにやれないなという子もいるかもしれないのではと、少し気になりました。この各種検定の挑戦の見方で、分からなかったところがあります。『（ ）は今年度取得』とありますが、例えば漢検は1年生の1名だけで、他の数は既に持っているということでしょうか。
白鳥南小学校長	申し訳ありません。これは記載ミスで、全て今年度取得した人数です。
市川委員	そうすると益々感心しました。あと、これ以降の項目、体力運動能力とか開かれた学校作りとか、様々な取り組みもデータをもとに分析され課題を出されていますので、令和7年度に向けて掲載している取り組みについては、可能な限りこれから実践されていくだろうなと思って期待しております。ありがとうございました。また、来年度から実施される「TOCO-TON(トコトン)」についても、資料で北小も南小とも触れていただいております。東信地区では御代田だけが選ばれたとのことなので、注目されると思います。それと同時に私も大いに期待していきたいなと楽しみにしております。ありがとうございました。 最後に中学校ですが、【重点1】については昨年何回か実際に授業を見させていただいております。そのときからも、良さを実感させていただいていました。学力学習状況調査の結果もですが、これだけ成果が残せられましたので、更に御代田中っていうブランドみたいになってくればすごいなと思います。その課題を見つけておられると思いますので、さらに継続して取り組んでいただければありがたいです。【重点2】の(3)のPBSのことにつ

	いての文章も、とても面白いなと思って読みました。生徒指導の仕方を先生が変えたら、生徒と職員の関係がとても良くなったとあります。中学校の先生方の意識を変えるっていうのはなかなか難しいです。難しいですが、その先生方の意識が変わって、このような結果になってきているというのはすごいことだなと。先生方も生徒たちも共感して取り組んできた成果だと思います。どうしたらそのようにできたのかをどこかの機会で聞けるとありがたいなと思います。また、 これは「（５）居心地の良い学校に」で、職員の働き方改革等にも通じているかなと思います。あと、令和７年度向けてのところで「（３）③小中連携」で双方の授業を見合うっていうことをなさったということですが、私が知らないだけかもしれませんが、授業を見合う、更に授業をし合うみたいになっていってもらえると、御代田独特の教育改革的なものができるといいなと思いました。今年度は中学でなさっていましたかね。
牧野中学校長	今年は中学の授業を小学校の先生方に見てもらいました。
市川委員	それが、来年度以降もうまくいくといいなと思います。最後に休日部活動地域移行、これ先ほどもお話していただきましたけども、いよいよ進んできております。来年が予定された最終年となりますので、どんな形になっているかってことをイメージしながら、とても大変だと思いますけども、教育委員会・事務局も含めて大いに期待しています。中には、うまく進めないこともあると思うのですが、良い方向に頑張ってもらえなと期待しています。ありがとうございました。以上です。
山口職務代理	ありがとうございました。柳井委員はご意見や質問などありますか。
柳井委員	まずはそれぞれの校長先生方、資料をご用意いただきありがとうございました。もうほとんど言われてしまったというところではありますが、北小【重点１】において、校長講話を対話形式にされたとありますが、どんな内容を対話形式にされたのかということと、この３０人以上も自分の意見を述べたい生徒がいたということですが、低学年から高学年のみんながみんな手を挙げてワイワイした感じだったのでしょうか。
鈴木北小学校長	校長講話で自分の考えを発表できそうな人はちょっと教えてくださいと、まだ何をやるかも言わない段階で各学級に投げてみたところ、１年生から６年生まで３５人ぐらい希望者が出ました。

	ここまで希望者が出ると思わなかったです。最初は、みんなの前で対話する様子を見てもらおうかと思っていたのですが、せっかく言ってくれたので、希望した子たち全員が前に出てきて実施しました。1回目の対話では【ドーナツの穴はドーナツといえるのか】というお題にして、子どもたちに意見を出してもらいました。例えば1年生の子は「穴のところは何もないけど、穴がないとドーナツじゃなくなるからドーナツだと思う」と、しっかり自分の意見をみんなの前で発表しました。2回目は【どうせ死んじゃうのに何で人間は生きるのか】というお題で実施しました。難しいかなと思ったのですが、子ども達は子ども達なりに自分の考えをいって、中には聞いていた児童が拍手をする場面もありました。この校長対話では『どんな考えも発言して良い、否定しない』というお約束をしてから実施したのですが、20分という短い時間だったので、時間を区切るのがもったいない位だったのですが、意見発表する姿を見ていて、いろんな空気感を学んでいくんだなと思いました。
柳井委員	大変面白い内容で、その場で見てみたかったなと思いました。ありがとうございます。これは私が思ったことですが、資料の中に記載された『深く多面的な視野をもった児童理解となるような授業』等の様々に活動されている中、一方の記載に『図書室の本の平均貸出数が減った』『字を読むことがあまり多くない』とはあるのですが、授業の中で子ども達が活動的に意見をいう場ができているからこそ、対話形式が成り立つことができ素晴らしいし、繋がっていると思いました。また、先生方が良いところを認めてくれるところも、子ども達にとって発言しやすい・動きやすい環境が作られていると感じました。【重点3】「②包括的性教育を軸とした健康教育による事故の生き方や人権を大切にした授業の推進」とありますが、性教育は何年生から学ぶのでしょうか。
鈴木北小学校長	本校の性教育については本当に誇れるもので、1年生から学習します。最初は、プライベートゾーンや人との距離について学び、2年生からは命について受精卵の大きさを見せたり、絵本から学んだりして、学年ごとに積み上げて学習しています。人権の人を大事にすることの基本になる部分に繋がるので、これは大切にしていきたい学習です。
柳井委員	高学年から実施していると思っていたので、1年生から学習する

	ということに驚きました。段階を踏んで学習しているということはとても素晴らしいと思いました。あと、「５．地域と共にある学校づくり」に記載している【ルルーム】ですが、完全にボランティアさんが来て、折り紙で工作したり、読み聞かせを実施しているのでしょうか。
鈴木北小学校長	読み聞かせボランティアについては、各クラスで実施されています。【ルルーム】では地域の方が来てくださった際に、子ども達と一緒に工作をしたりするのですが、いつもボランティアの方がいるわけではありません。南小のコミュニティールームのように毎週水曜日はボランティアさんが来て、子ども達と交流してもらうという状況でないで、北小の課題であり、これから形にしていきたいと考えています。
柳井委員	令和７年度に向けてですが、北小の校長先生は私の中で「ポジティブの塊」だと思っていて、校長先生がいらっしゃるから北小が盛り上がり育っていったと思うので、このポジティブのパワーが他２校にも波及して、全体で良い方向に進んでいけばいいと思います。あと気になる、タブレット使用に伴う視力低下や、五感の低下というところですが、五感の低下がコミュニケーション不足にも繋がるので、重点をおいて課題解決に取り組んで欲しいと思います。 続いて、南小さんですが、資料に授業風景が多く掲載されていてとても分かりやすかったです。資料【Ｐ２・５年２組＜子どもの学びの姿＞ 校長講話「ありがとう」「ごめんなさい」「こんにちは」「愛してます」は世界中の言葉にある。言葉は何のためにあるのだろう？】の項目について、子どもの意見の通りで、特にＨさんの発言の『４つの言葉が世界共通であるおかげで、世界の秩序は守られていると思う。特にありがとうは、相手に感謝を伝えることによって、心が洗い流せる。』は、確かに世界どこにもある言葉なので、この言葉を大事にして子ども達が大きくなっていくくれたら良いなと思います。とても清らかな気持ちになりました。続いて【Ｐ５・（４）ＣＲＴ学力検査結果から】において、「子ども達の学習意欲を高めた部分があると思います。また、２年生の国語１１０％は担任にとっても初めての好成績だったようです」とありますが、何か特別なことを行われたのでしょうか。
白鳥南小学校長	特別なことは行っていません。２年生についても、様々な子ども

	たちがいますが、担任の先生が一所懸命に取り組んでくれているからこそその結果だと思います。
柳井委員	ありがとうございます。資料【P 5～6・3. (3)学校保健委員会講演会】がコーチングの講話ということですが、具体的な内容をお聞かせいただけますか。
白鳥南小学校長	私自身もこの日は出張で不在でしたので、講話を直接聞くことはできませんでした。一部ですが、例えば「言葉遣い」についてで、親御さんが子どもに対して『●●しなさい』という要求する言葉ではなく、『●●してくれなくて私は悲しい』と自分を主語として対話することの重要性等の内容でした。感想から言うと、とても好評だったそうです。
柳井委員	それは私も参加してみたかったです。令和7年度に向けての項目にある＜ウェルビーイング実践校TOCO-TON（トコトン）実施を視野に、（子どもには）一人ひとりに合った学びをトコトン追求して欲しい。（先生には）子どもが小さな歩幅で元気よく「トコトコ」歩く姿を見守り、好き！楽しい！分かった！等の心が「トン」と弾む瞬間を子どもと共にたくさん作って欲しい＞について、とても良い内容なので、ゆっくりでも構わないので頑張っ て取り組んで欲しいと思います。あと、一番下の項目で【人権教育の充実】はどんな内容をお考えでしょうか。
白鳥南小学校長	現在、様々な人権課題があります。道徳授業では指定の教材本を使用していますけれども、県が発行している【あけぼの】という人権に関する本がとても良いものなので、先生方にはぜひ副読本として活用してもらいたいと考えており、扱い方についても教えていきたいと考えています。例えばLGBTQなどの多様性に関する課題であったり、若い先生があまり知らない同和問題であったりと、各人権課題に対して取り組んでいきたいと考えます。
柳井委員	分かりました。ありがとうございました。最後に中学校ですが、資料がとても分かりやすかったです。「＜学校経営の重点＞1. 学ぶって面白いと感じる授業に 2. 多様性を包み込む学校に」については、これから入学する小学校6年生の生徒がすごく学校に飛び込みやすい環境なんじゃないかなと思いました。中学校に上がるというのはとても緊張している状況なので、優しく包み込んでもらえるという点はとても良いと思いました。また、資料内の【重点1（1）③】に「御代田学の充実」という点で、中学3年生は模擬議会を実施していて、この練習風景を見させてもらっ

	たことがあります、終わった後の生徒さんたちの感想とか何かありましたか。
牧野中学校校長	やってみてとても良かったと大変好評でした。御代田町を紹介したいというグループは、関係者からアドバイスをもらったので、前期選抜試験が終了した生徒たちは、続けたい、御代田町を紹介するパンフレットを作成したいということで、近いうちに役場のホームページに掲載したり、駅に配置したりと、模擬議会での発表がゴールではなく、本当に変えようという気持ちで行動しています。今日も、パンフレット作成のために、写真撮影に出かけている生徒もいます。
柳井委員	本当に素晴らしいです。続いて【重点2（3）】の「人権教育の充実」について、「昨年度に引き続き、体験的人権学習を実施。車椅子体験、アイマスク体験、車椅子スポーツ体験、車椅子生活になった小泉先生、輪島さんの講演。いじめで我が子をなくした武井さんの講演を実施」と記載がありますが、人権教育は身体障害者といじめに関することだけなのでしょうか。
牧野中学校校長	昨年度は『ALSという病気の方について』と『人種差別について』で実施していて、今年度は『身体障害者』と『いじめ』という2点で実施しました。色々な人権問題があるので、毎年子ども達の声を聴きながら活動を見出していくことをしています。
柳井委員	分かりました、ありがとうございます。人権学習で2項目しか行わないのであれば、他にもたくさん問題があるのでもっといいなと感じたのでお伺いしました。武井さんの講演は私も参加させていただいて大変良いものでしたし、子ども達にも良い影響があったと思います。いじめがないのが一番ですけど。続いて、【重点2・（4）】の「御代田中PBS（スクールワイドPBS）」についてで、「生徒の指導の仕方を変えていきました。頭ごなしの指導から、生徒と目標を共有し、方向を決め、取り組みを見守り、褒めるべきは褒め、改善すべき点は共に考える方向を示した。」とありますが、授業の方ではとてもそういったところを考慮していただいていると思うのですが、部活動の方はどうなののでしょうか。
牧野中学校校長	部活動においても同じような取り組みをしていますが、時に熱心になりすぎてしまう方もいるかもしれないので、部活動に関わる方々には重ね重ね話をしていますし、部活動指導員に対する研修も実施しています。

柳井委員	分かりました。【４．令和７年度に向けて（４）①】の「先生が見ているからできる生徒ではなく、自らできる生徒に」の点はとても良いことだと思いました。その次【（５）休日部活動の地域移行】ですが、卓球部は男女ともにということでしょうか。
牧野中学校校長	はい。卓球部については男女とも、休日の地域移行が完了します。関係者と保護者の協力もあって対応できました。
柳井委員	ありがとうございます。休日の単独指導の引率の実施については、外部顧問（部活動指導員）になってくると思うのですが、そういったところでも、先ほどの話にあった研修を実施して対応されるということでしょうか。その他の移行の状況はどうですか。
牧野中学校校長	現段階で、移行する部活動については了解を得て、休日の部活動移行が進んでいます。それ以外の部活動については、保護者などから反対意見などが出ているものもありますので、地域移行は行わず、本校の教職員をメインに部活動を行います。同伴する部活動指導員が熱心になりすぎる際は、教職員がクールダウン対応や生徒のサポートをしっかりと実施していきます。
柳井委員	ありがとうございます。地域移行を進めて外部顧問（部活動指導員）をお願いすることで、全てではないと思うのですが、学校に関わらなくなっていくという所は、保護者が不安に思うところになりますので考慮していただければと思います。資料の最終ページ『保護者学校評価・自由記述より』にも記載がある「外部部活動の顧問について、適切な指導がなされていないように感じる場合があります。」というものですが、私も感じていたことになるのですが、外部顧問（部活動指導員）の方も研修を受けているとはいえ、教育としての部活であって欲しいと思っていますので、教職員が指導してくださる方が保護者としては安心感が強いので、地域移行にあたっては慎重にお願いしたいところです。あと、同じページの【安全面で登校指導に関して】で、「敷地への出入口を、人と車を分けて、子供たちの安全確保をしてほしいです。」という内容は、私もちょっと思っていたところなのですが、昇降口寄りの出入口にチェーンをかけている理由があるのでしょうか。
牧野中学校校長	実は、以前は使用していたのですが、横の木が倒れて車にぶつかるという事故が発生したので、それ以降はチェーンで封鎖しています。今、この出入口を開けるか否かを検討はしていますが、出入口を増やしても果たして安全性が増すかと疑問があります。学

	校の南側方向に登下校する生徒は、昇降口横の階段を使用しているので、チェーンで閉鎖している出入口を開けたとしても、敷地内での人と車が交錯してしまう状況は変わらないということです。
柳井委員	個人的な考えなのですが、チェーンで封鎖している出入口を開けてそこを生徒用の出入口にして、車は今のままという方法はどうかと思います。今の状況は、駐車場スペースでも生徒が横に広がって歩いていて、車が動けない状況が発生することもあるので、車と人の出入口を別にする方がよいのではないかと思います。あと【学校生活について 要望・気になること】に記載されている制服に関する意見ですが、中々、保護者の方に意図が伝わっていないように思われるので、何かしらの連絡方法で、知らせることが重要かと思います。最後に1つ個人的にお聞きしたいことがあります。「テスト時間割」についてですが、2日間に分けて1日目に4教科、2日目に1教科だけ行う日程なのでしょうか。
牧野中学校校長	1つ目は、子ども達側からすると1日で全ての試験を行うとなると、勉強がとても大変になるということがあります。2つ目は、職員側からすると子ども達のために早くテストを添削して返却してあげたいという気持ちで、1日間では双方ともに無理が生じるために、2日間に分けて実施しています。
柳井委員	個人的ですが2日間に分けるのであれば、1日目に3教科、2日目に2教科と分ける方が、試験勉強する比率が子ども達も楽になるのではと思ったのです。
牧野中学校校長	3教科のみで下校してもらえれば良いのですが、給食を食べないで下校させるというのも様々な影響がありますし、給食を食べるために残りの時間をどうするのかという問題が発生します。
柳井委員	その時間でテスト勉強をするというのはダメなのでしょうか。
牧野中学校校長	それが難しいです。高校入試を念頭におくと、1日で5教科を行うことになるので、それを踏まえて現在のテスト時間割が良いと考えます。
柳井委員	分かりました。長いことありがとうございました。
山口職務代理	ありがとうございました。時間をだいぶ過ぎておりますので、私の方からは個々にではなくて全体を通しての感想と、質問も1個だけお願いしたいと思います。校長先生方には年度末の大変お忙しいところではありますが、いつも丁寧な資料を用意していただきまして大変ありがとうございます。また令和6年度も、御代田町の子供たち

	のために日々奮闘されておりますこと、まずは敬意を表したいと思 います。ありがとうございます。令和6年度の学校経営のまとめと 来年度への取り組みについて、事前に読ませていただいたわけであ りますが改めて3校の先生方、子供たち1人1人に対しまして、本 当にきめ細やかな指導されている様子や、それによります成果を読 み取らせていただきました。いずれの学校におきましても、御代田 町の子ども達をより良い環境で、そしてより良い教育内容で育てて いこうとしていただいているのだなと思ひまして大変ありがとうござ います。具体的に申し上げますと【重点1】ですけれども、南小 と中学校は当町丁目一番地でもあります『学力向上』についてです ね、あるいは北小は【重点2】ということであってありますけれど も、それぞれの学校におきまして、非常に事業改善に向けて様々 な取り組みをなされているということが本当によくわかりました。 特に、学力向上に関しましては、子どもたちが自ら学ぶ姿勢、これ をもっと大切にしようというように取り組まれているということが わかりました。先生方お1人お1人が、とても工夫をされた授業を されているということが感じられます。その成果といたしまして、 8月の定例教育委員会にもありましたけれども、全国学力検査で北 小が国語・算数ともに全国平均を大きく上回ったこと、南小は色々 と問題があった中で国語が全国と同程度、算数は全国より若干下回 ったという結果になりました。中学校も国語・数学ともに、全国を 大きく上回ったということで、本当に素晴らしい成果を上げていた だいています。南小におかれてはその対策として、保護者からの意 見も尊重して、算数習熟度別クラスという子どもたちを入れるので はなく、自ら選択して授業に取り組む姿勢を大切にした取り組みを されたということで、C R T検査でも6年生は国語が93から95に なっておりますし、算数は91から97ということで向上しております。 これは、学力向上に熱心に取り組んでいただいた結果と思つて おります。また、課題もありましたけど、北小では算数の道のりが 等しい場合の速さについてとか、あるいは時間をもとにその理由を 記述する問題、南小では国語で漢字を使って書き直す、算数では変 化と関係データの活用に課題がある、更に中学校では読むと文章と 図を結びつけるところ、それと単価のおもちゃをもとに捉え関連付 けて読解する問題というようなのも課題として挙げられておりま す。私も1回問題やってみましたけれども最後の証明問題とか懐か しく解かさせていただきました。N+2にもやらせていただきました
--	---

	けれども、とても勉強になりました。続いて【重点２】ですが、３校ともポジティブビヘビアサポート、スクールワイドPBSの視点を持った学校運営をされている。これはなかなかできなかったことですけれども、これに取り組んでいただいたことによって、頭ごなしの指導から子ども達と目標を共有して方向を定めながら、褒めるべきは褒めて、改善すべきところは子ども達と共に考えると方向性を示した。これによって、子ども達と教職員の関係性が向上しているとお聞きしました。 これは、北小の取り組みですけれども、とてもいいですね。ぜひとも全校で取り組んでいただきたいというふうに思います。また、南小ではこの他の取り組みとしまして、各種検定への挑戦についてですが、習い事とかそういったもの以外も行っているというところが、非常に良いというように思います。また、学校支援としまして学校外の人的資源をたくさん使ってですね、やっていこうというところ、これ３校ともそれはありますけれども、特にこれから大切かと思っておりますのでお願いします。北小はPT（プレータイムズティーチャーズ）ですが、これは鈴木校長先生だからできるのかなと思います。毎週水曜日ですかね、みんな一緒に遊ぶ時間を取るということ、これは今とても大事じゃないかなと思うんです。小学生ももっと遊んだ方がいいのではないかなと、私は思うんですけれども、その取り組みをととても素晴らしいというふうに思います。中学校におきましては、当然進路指導ということが一番かと思えます。それについて、本当にあの成果を上げられていることをつくづく感心しております。また、中学校の資料にいつも保護者アンケートが必ず載っているんですね。保護者評価アンケートで全体の数字っていうのも確かに大事なんですけど、私がいつも思っているのは個々の生の意見、これがとても大事だと思っています。中にはとても辛辣な意見も当然あります。この先生の授業どうだろうか。このクラブはどうだろうか。こういう発言をしていたとか、色々あると思うんですが、やはりそういった言葉を大事にしていくのはとても重要じゃないかなというふうに思ってます。ぜひともこんなようなところを投げかけていただけると、我々委員としてはありがたいかなと、ぜひともお願いしたいなというところでもあります。以上、思いつくままの感想を申し上げましたけれども、校長先生方におかれましては、次年度以降もそれぞれ勤務地におきまして、健康には十分にご留意され、子ども達のためにご尽力いただきますことをよろしくお願いいたし
--	--

	ます。白鳥校長先生におかれては本当に長い間、長野県の教育のためにご尽力賜りました。本当にお疲れ様でございました。今まで【学力向上】をすごく打ち出しているのが本町だと思うんですけど、この学力向上とこれをまたやっていくとなると結構大変なんじゃないかなって、特に校長先生もそうですし、先生方も大変だというふうに思います。そんなに沢山やるということではないかもしれないですけど、1つの事業(※)をやるというところで、大変に力が要るというふうに思っているのですが、その辺りのところ私は影響があるのではないかなと思うんですけど、先生方はどうでしょうか。ちょっとお伺いしたいです。 ※長野県教育委員会の取り組み『ウェルビーイング実践校TOCO-TON（トコトン）』
鈴木北小学校長	私は事業が加わって、先生たちの負担が増えるというよりは、何かこういう学びができたらいいのにという、先生たちがやりたいことを形にしていくのに、この『TOCO-TON（トコトン）』という事業を活用しようと考えています。私自身が教諭の時に思ったのは、普段の暮らしと学びが融合するもの、勉強を教科書だけとする分断されたものじゃなく、暮らしの中に学びがあるっていうのもやりたいなってずっと思っていました。そういったダイナミックな「総合的な学習」みたいな感じと捉えています。そういうことをやりたいなと思ったらやれる学校に出来たらいいなと思ってきたので、先生方のどんなふうに子ども達と学びたいかということを聞きながら、学校教育の中でできることを探していると思うので、私は負担というより楽しみだなと思っています。
白鳥南小学校長	当初の提案書にも記載しているのですが、特別なにかガラッと変えるということではなくて、今ある内容を充実させてということが基本にあると思います。麴町中学校という一例が出ましたけれども、新聞記事によると今その学校は大変な状況に陥っているということです。当たり前のことというか、日常というのをベースにちゃんと持ちながら、ちょっと付属というぐらいの気構えで良いかなと思っています。北小が先行して実施している40分授業によって、午後の時間を生み出すっていうのは、とても魅力的で研究の余地があると思っていますので、それもぜひ南小にも取り入れながら、いわゆる覚える学習から探究する学習へとシフトしていく。そのきっかけになる3年間になると思っています。

	もちろん繰り返しですが、無理をして自分の首を絞めるような状態にはなってはいけないと思っています。県からの情報が乏しい中で、これから戸惑うことも出てくるかもしれませんが、新しいことを心機一転で実施するというスタンスではありません。
牧野中学校校長	中学校も小学校と同様で、今やっていることをやっていきたいなと思っています。また、山口委員のおっしゃることもその通りで、仮に総合的な学習だけ行って、日常授業を縮小していったら確実に学力は下がると思います。そうすると、制度のウェルビーイングである入試、今は多様性の時代なので高校に行くことが全てではないですけれども、多くのお子さん達が高校進学を目指していて、そしてそれぞれの夢に向かってこういう高校へ行きたい、ああいう高校にいきたい、だから何点以上取りたいということにも応えていかなければならない。私達とすれば、多様性は認めつつも総合学習はもちろん、日常授業の探究化も絶対にしていかなないと面白い授業じゃなくなるし、学力もまた下がってしまったら本当に意味がないと思っています。来年は今の小学校で頑張ってきたお子さん達が、新中1として上がってきます。その時に中学校の授業が面白いなと思ってもらえるようにしたい、交流授業の際に小学校の先生たちからもらった感想にあったように、「中学校の授業ってすごい」と思ってもらえる状態が続けられるように、T O C O - T O N（トコトン）の事業も頑張りたいと思っています。
山口職務代理	ありがとうございました。「強い学び」というのを本当に大事にしているようですので、「強い学び」に沿った、そんなT O C O - T O N（トコトン）になれば良いなと思っています。それでは、3校の校長先生方からの、今年度のまとめと来年度に向けた取り組みについての発表を終わりにしたいと思います。校長先生方も、お忙しい中ご出席いただき、また資料等のご準備もありがとうございました。引き続き、よろしくお願いいたします。 それでは、ここで、5分程度の休憩の時間を取りたいと思います。開始は3時45分からとさせていただきます。
午後3時40分＜学 校長退席＞ 午後3時45分＜委 員会再開＞	
山口職務代理	委員会を再開します。それでは、4. 前回の会議録の報告と署名について、事務局からお願いします。

萩原学校教育係長	事務局からですが、会議録の訂正はございません。
山口職務代理	それでは、署名をお願いします。
委員	(会議録署名)
山口職務代理茂木教育長	続いて、5の報告事項に入ります。まず、前回の定例教育委員会以降の教育委員会での報告事項について、次長からお願いします。
阿部教育次長	資料に沿って、先月の教育委員会で行った行事について説明。
山口職務代理	ありがとうございました。それでは、事務局より教育委員会からの報告をお願いします。
萩原学校教育係長	資料に沿って、教育委員会からの報告について説明。
山口職務代理	ありがとうございました。続いて、各係から報告をお願いします。
各係長	各係の事業報告について、萩原学校教育係長、藤巻生涯学習係長、茂木次長補佐兼博物館係長兼博物館長、内堀図書館係長、清水社会体育係長、手塚学校給食係長より、資料に沿って説明。
山口職務代理	ありがとうございました。各係より報告がありましたが、質問等ありますか。
委員	(質問なし)
山口職務代理	続いて、学校の様子について、砥石指導主事より報告をお願いします。
砥石指導主事	今月の学校訪問時の様子、不登校児童生徒の状況について報告。
山口職務代理	学校の様子や、不登校児童生徒の状況に関し確認しておきたいことなど、質問等ありますか。
委員	(質問なし)
山口職務代理	それでは、6.の議事に入ります。本日予定されている議事は6件となります。まず、＜議案第1号 御代田町立学校体育施設開放に関する規則の一部を改訂する規則(案)＞について、説明をお願いいたします。
清水社会体育係長	＜議案第1号 御代田町立学校体育施設開放に関する規則の一部を改訂する規則(案)＞について、資料に沿って説明。
山口職務代理	ありがとうございました。ただいま清水社会体育係長より、御代田町立学校体育施設開放に関する規則の一部を改訂する規則(案)について説明がありましたが、何かご質問などありますか。
委員	なし。
山口職務代理	それでは、＜議案第1号 御代田町立学校体育施設開放に関する規則の一部を改訂する規則(案)＞については、承認ということでしょうか。

委員	承認。
山口職務代理	続いて、＜議案第２号 御代田町新社会体育施設建設検討委員会設置要綱の制定（案）＞について、説明をお願いします。
清水社会体育係長	＜議案第２号 御代田町新社会体育施設建設検討委員会設置要綱の制定（案）＞について、資料に沿って説明。
山口職務代理	ただいま、清水社会体育係長より、御代田町新社会体育施設建設検討委員会設置要綱の制定（案）について説明がありましたが、何かご質問などありますか。
委員	なし。
山口職務代理	それでは、＜議案第２号 御代田町新社会体育施設建設検討委員会設置要綱の制定（案）＞については、承認ということでしょうか。
委員	承認。
山口職務代理	続きまして、＜議案第３号 御代田町スポーツ及び芸術文化大会等出場激励金交付要綱の制定（案）＞について、説明をお願いします。
藤巻生涯学習係長	＜議案第３号 御代田町スポーツ及び芸術文化大会等出場激励金交付要綱の制定（案）＞について、資料に沿って説明。
山口職務代理	ありがとうございました。ただいま、藤巻生涯学習係長より、御代田町スポーツ及び芸術文化大会等出場激励金交付要綱の制定（案）について説明がありましたが、何かご質問などありますか。
委員	なし。
山口職務代理	それでは、＜議案第３号 御代田町スポーツ及び芸術文化大会等出場激励金交付要綱の制定（案）＞について、承認ということでしょうか。
委員	承認。
山口職務代理	続いて、＜議案第４号 御代田町学校給食費の無償措置に関する要綱等の一部を改正する告示（案）＞について、説明をお願いします。
手塚学校給食係長	＜議案第４号 御代田町学校給食費の無償措置に関する要綱等の一部を改正する告示（案）＞について、資料に沿って説明。
山口職務代理	ありがとうございました。ただいま、手塚学校給食係長より、議案第４号 御代田町学校給食費の無償措置に関する要綱等の一部を改正する告示（案）について説明がありましたが、何かご質問などありますか。
委員	なし。
山口職務代理	それでは、＜議案第４号 御代田町学校給食費の無償措置に関する

	要綱等の一部を改正する告示（案）>については、承認ということ でよろしいでしょうか。
委員	承認。
山口職務代理	続いて、＜議案第５号 令和６年度御代田町一般会計補正予算（第 ９号）案＞について、説明をお願いします。
各係長	＜議案第５号 令和６年度御代田町一般会計補正予算（第９号）案 ＞について、萩原学校教育係長、藤巻生涯学習係長、茂木次長補佐 兼博物館係長兼博物館長、清水社会体育係長より、資料に沿って説 明。
山口職務代理	ありがとうございました。ただいま、それぞれの係長より、議案第 ５号 令和６年度御代田町一般会計補正予算（第９号）案について 説明がありましたが、何かご質問などありますか。
委員	なし。
山口職務代理	それでは、＜議案第５号 令和６年度御代田町一般会計補正予算（第 ９号）案＞について、承認ということよろしいでしょうか。
委員	承認。
山口職務代理	ありがとうございました。続きまして、＜議案第６号 令和７年度 御代田町一般会計当初予算案＞について、説明をお願いします。
各係長	萩原学校教育係長、藤巻生涯学習係長、茂木次長補佐兼博物館係長 兼博物館長、内堀図書館係長、清水社会体育係長、手塚学校給食係 長より、資料に沿って説明。
山口職務代理	ありがとうございました。議案第６号について、質問のある方はお 願いします。
柳井委員	P62「８ 教育費雑入/002 私用電話料」というのは、教職員用電話の費 用ですか。それとも各学校に設置している公衆電話のことですか。
萩原学校教育係長	学校に設置している公衆電話を児童生徒が使用する科目です。
柳井委員	南小では設置している電話機がだいぶ古かったと思いますが、それ は新しくなったのでしょうか。
萩原学校教育係長	小学校２校に設置している電話機は以前のままです。中学校は今年 度、新しい電話機を導入しました。これは、小学校と比較して中学 校の方が利用頻度が高いということが理由です。
柳井委員	分かりました。ありがとうございました。
山口職務代理	他にご質問などありますか。
萩原委員	「スクールロイヤー」はどういうものですか。
萩原学校教育係長	「スクールロイヤー」は、学校で起こる問題で法的に解決するため

	に、弁護士に相談できる制度となっています。
萩原委員	では、念のために3校とも予算をとってあるという事ですか。
萩原学校教育係長	はい。そうなります。
萩原委員	分かりました。ありがとうございます。
山口職務代理	他にありますでしょうか。ないようでしたら、＜議案第6号 令和7年度御代田町一般会計当初予算案＞について、承認ということでしょうか。
委員	承認。
山口職務代理	では、修正箇所は対応をお願いします。以上で、本日上程されました、議案についての全ての審議が終了しました。ありがとうございます。続きまして、7. その他ということで、事務局より、後援、行事予定について報告をお願いします。
萩原学校教育係長	資料に沿って、3月行事予定・後援について説明。
山口職務代理	事務局より、後援と来月の行事予定について報告がありましたが、ご質問などはありますか。
委員	(質問なし)
山口職務代理	以上で、本日予定していました報告事項等は全て終了しましたが、全体を通して、何かご質問等ありましたらお願いします。
委員	(質問なし)
萩原学校教育係長	事務局からお願いします。明日、教職員の内示が出ます。例年それを受け、教育委員会事務局が教職員の異動をまとめた資料を作成し、臨時定例教育委員会の書面開催という形式で、教育委員の皆さまへ送付させていただきます。あらかじめご了承ください。
山口職務代理	ありがとうございました。それでは、次回、3月の定例教育委員会の予定ですが、3月は、25日の火曜日の開催となりますのでよろしくお願い申し上げます。前回の定例教育委員会の中で、3月に総合教育会議を開催するかを検討し、2月定例教育委員会で開催の有無について報告することとなっておりましたが、いかがでしょうか。
萩原学校教育係長	現段階で教育長不在ということもあり、例年3月に開催していた総合教育会議については見合わせることになりました。
山口職務代理	ただいま、事務局から説明がありましたとおり、3月は総合教育会議を開催しないということですので、通常どおり、定例教育委員会のみ開催ということをお願いしたいと思います。また、4月の定例教育委員会ですが、4月は3校の校長先生方に出席していただき、「御代田町小中学校教育課程について」報告していただくようになっています。よって開催日は、次第にありますように、4月23日の

	水曜日、午前 9 時 30 分からエコールみよた大会議室で開催いたしますのでよろしくお願いします。長時間に渡り審議をありがとうございました。以上を持ちまして、2 月の定例教育委員会を終了します。
--	--

(終了 午後 5 時 20 分)